

2026 年 2 月 18 日

ディップ株式会社

## 清水建設とディップ、「バイトル Kids プログラム」特別編 中学生向けに建設業特化のキャリア教育出張授業を初実施

ディップ株式会社（以下「当社」）は、清水建設株式会社（以下「清水建設」）と合同で建設業の魅力を伝えるキャリア教育授業（以下「本授業」）を小中学生を対象としたキャリア教育コンテンツ「バイトル Kids プログラム」の特別編とし、2026 年 2 月 5 日（木）に千葉縣市川市立高谷中学校で開催いたしました。

なお、「バイトル Kids プログラム」を建設業界に特化した内容で現地開催するのは、本授業が初めての取り組みとなります。



小中学校のキャリア教育においては、進路選択にかかる基盤形成が重要とされており、仕事や働くことについてのイメージを広げていくことが求められています。当社では、長年培ってきた人材サービスの経験やノウハウを活かし、小中学生を主な対象としたキャリア教育プログラムを 2020 年より取り組んでまいりました。

（※）

本授業は、清水建設の発案により実現した取り組みとなります。工業高校志望者の減少を背景に、同社では中学生の段階から建設業の仕事や社会的役割を知ってもらう必要性を感じていました。建設の仕事は仕事内容が伝わりにくいという課題が当社のキャリア教育に関する方針と合致し、「見る・知る～建設の世界～」と題した本授業を、千葉縣市川市立高谷中学校にて、中学 1 年生 131 名を対象に実施いたしました。

当社は今後も、企業や教育現場との連携を通じ、子どもたちがさまざまな仕事を知る機会を提供し、仕事に対する考え方や価値観の育成に貢献してまいります。

(※) <https://www.dip-net.co.jp/news/1244>

## ■千葉縣市川市立高谷中学校 実施レポート

### 1. 仕事のプロに質問し、リアルな“働く”を知る

建設業の職種ごとに8つのグループに分かれ、その職種から連想するイメージや仕事の内容・役割などについて話し合いを行いました。その後、実際に現場で働く社員や作業員に対し、生徒自身が考えた質問を投げかけ、仕事内容や仕事のやりがいについて直接話を聞きました。プロのリアルな声に触れることで、普段は知ることのない建設業の裏側や、“働く”ことへの具体的なイメージを膨らませている様子が見られました。

### 2. 業界ごとの詳しい仕事内容を“見る・知る”

各職種の担当者が、生徒の前で仕事の内容や役割について説明し、実際に使用する工具や装備を紹介しました。また、安全性を十分に確保したうえで、防災・防犯に優れた特殊ガラスを実際に割ってみる体験も実施。ヘルメットや軍手を着用し、素材の特性を体感した生徒からは、驚きや歓声上がるなど、建設の仕事を身近に感じる機会となりました。



#### 【教員コメント】

生徒たちはさまざまな仕事について知識を持っています。具体的な職業や企業名を挙げて将来の夢を語る生徒がいる一方で、動画配信者やゲーム実況者といった夢を語る生徒もあり、仕事に対するイメージは多様です。そうした中で、今回のように実際に働く方から直接話を聞き、仕事の内容や役割を具体的に知ることができる実地授業は、非常にリアリティがあり、意義のある取り組みだと感じました。建設業について調べようとしても、企業や仕事の表面的な情報は得られても、専門職ごとの詳しい役割まで知することは簡単ではありません。職人の方から直接話を聞いたことは、生徒たちにとっても貴重な経験になったと思います。

(千葉縣市川市立高谷中学校 原 慎弥 教諭)

#### 【生徒コメント】

あまり身近に感じていなかった職業でしたが、今回の授業を通して、私たちの生活を陰で支えてくれている大切な仕事だと感じました。建設の仕事は1つの会社だけで建物を建てていると思っていましたが、実際には多くの会社や人が関わっていることを初めて知りました。建設業についてさまざまなことを知ることができ、将来の進路を考えるうえでの選択肢の1つになりました。

(千葉縣市川市立高谷中学校 参加生徒)

<協力企業 6 社> (50 音順)

株式会社石井組、株式会社エスシー・マシーナリ、金子架設工業株式会社、株式会社タナチョー、銘建工業株式会社、株式会社ホソイ

#### ■清水建設株式会社について

代表者：代表取締役社長 新村 達也

所在地：東京都中央区京橋 2-16-1

資本金：74,365 百万円

事業内容：建設事業および関連事業

URL：<https://www.shimz.co.jp/>

### 当社概要

労働市場における諸課題を解決し、誰もが働く喜びと幸せを感じられる社会の実現を目指す“Labor force solution company”をビジョンに掲げ、人材サービス事業と DX 事業を運営しています。企業理念「私たち dip は夢とアイデアと情熱で社会を改善する存在となる」のもと、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

社 名：ディップ株式会社 (dip Corporation)

代 表：富田 英揮 (代表取締役社長 兼 CEO)

本 社：東京都港区六本木 3-2-1 六本木グランドタワー31F

電 話：03-5114-1177 (代表)

設 立：1997 年 3 月

資本金：1,085 百万円 (2025 年 2 月末日現在)

従業員数：2,780 名 (2025 年 4 月 1 日現在の正社員) ※契約・アルバイト・派遣社員除く

事業内容：人材サービス「バイトル」「スポットバイトル」「バイトル NEXT」「バイトル PRO」「はたらこねっと」、看護・介護業界の転職支援サービス「ナースではたらこ」「介護ではたらこ」などの運営、DX サービス「コボット」の開発・提供、他

上場証券取引所：東京証券取引所 (プライム市場)

売上高：563 億円 (2025 年 2 月期)

URL：<https://www.dip-net.co.jp/>

#### 【本リリースに関するお問合せ先】

ディップ株式会社 広報部

TEL：050-3106-3849

e-mail：<https://campage.jp/dip/contact>